

むつ市地域おこし協力隊活動状況報告書

むつ市長 山本 知也 殿

隊員氏名 圓山 遊夢

次のとおり活動したことを報告します。

【活動報告月：2026年8月分】

1. 実施した活動の概要・状況

8月度は、7月から始まった「かわうち・まりん・びーち」の海水浴場管理に加え、SUPやカヤック等のマリンスポーツの対応を行った。市内の小中学校や県内外、さらに台湾からのお客様を迎えて体験活動を実施し、川内町の川や海の魅力、陸奥湾の良さを伝えた。月の中旬には、川内町のねぶた運行や前夜祭の補助、おしまこ流し踊りへの参加を行った。月末には、私たちも参画する Reborn かわうち実行委員会主催の「かわうち・まりん・びーちライトアップフェス 2026」が開催され、延べ 6,000 人の来場者を迎えて川内町を大きく盛り上げることができた。



川内ねぶた前夜祭
【8月14日(金)】



川内中学校来館(磯の生き物探し)
【8月31日(月)】

(主な活動)

◇8月4日(火)、5日(水) 青年百億海外夢基金計画

むつ下北地域の地方創生を学ぶために台湾から来訪された方々に対し、さまざまな体験学習のサポートを行った。陸奥湾を満喫できる SUP やカヤックの体験を提供したほか、ホタテの貝殻を使ったレジン工作を一緒に実施した。参加者からは「ここでしかできない体験ができて楽しかった」と大変喜んでいただけた。言葉の壁に不安もあったが、通訳の方のサポートや身振り手振りを交えながら、無事に体験指導を行うことができた。



工作説明の様子



体験中の参加者



SUP、カヤック体験
後の集合写真

◇8月29日(月) かわうち・まりん・ビーチライトアップフェス 2026

今年で5回目の開催となる本イベントを「かわうち・まりん・ビーチ」の芝生エリアで開催した。今年度は前回の5,000人を上回る6,000人もの来場者を迎えることができた。事前準備として、明かりの制作や物品運搬、出店者との調整など苦労する場面もあったが、イベント後に「今回もよかった」という温かいお声をいただき、尽力したかいがあったと感じている。当日は、キッチンカーの誘導、モルック大会の準備、会場の見回りなどを担当した。また、ステージではつがる市やおいらせ町等の他地域の地域おこし協力隊と共に、むつ市のPRや活動発表を行った。大きなトラブルもなく成功に終わられた一方、次年度に向けた新たな課題やアイデアも見つかったため、しっかりと精査して今後の活動に活かしたい。



市町村PRタイム



会場の様子



ライトアップ後の
ウッドデッキ

◇SUP、カヤック体験

8月度は天候に恵まれる日が多く、多くの方に SUP やカヤックを体験していただくことができた。市内からの参加者に加え、お盆の帰省客や青森県外からの旅行者など、大半がむつ市外からの参加者となった。体験者からは、「むつ市には来たことがあったが川内町は初めてで、自然が豊かで素晴らしい場所ですね」「大自然を堪能できて、贅沢で楽しい時間を過ごせた」といった嬉しい感想を数多くいただいた。



8月9日 SUP 体験



8月16日カヤック体験



8月26日 SUP 体験

2. 翌月（9月）の活動予定

- 5日(土) むつ☆かつ野外活動クラブ SUP、カヤック体験
- 11日(金) 第二田名部小学校「ユメココ教室」
- 16日(水) 地域おこし協力隊月次面談
- 17日(木) 地域魅力最大化プロジェクト
- 19日(土) 魚料理教室(お刺身の部)
- 19日(土)～20日(日) 川内八幡宮例大祭
- 26日(土) にぐふえす！